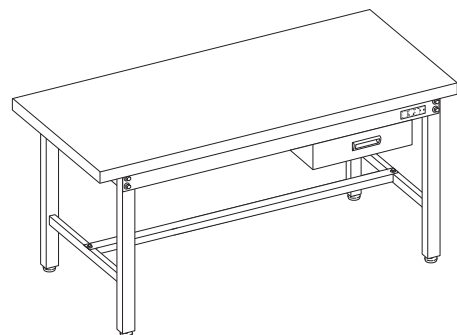


このたびは、ステンレス作業台をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、材料全てにステンレスを使用している為、錆に強い商品となっております。水回りやクリーンルーム等の環境でもで末永くご使用いただけます。

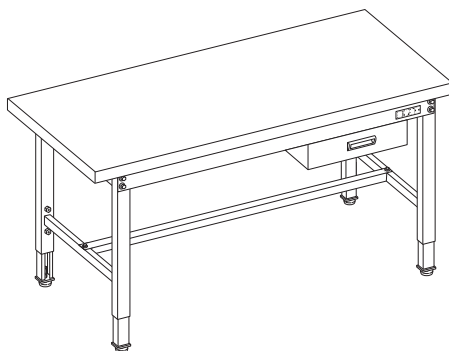
### ●1台あたりの均等耐荷重 (ステンレス作業台基本タイプ)

|       | 固定式     | 移動式   |
|-------|---------|-------|
| 作業台本体 | 300kg   | 150kg |
| 中 板   | 50kg/1枚 |       |



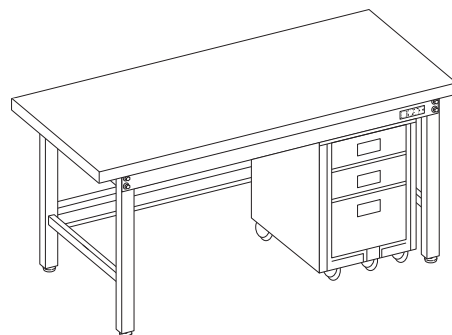
### ●1台あたりの均等耐荷重 (ステンレス高さ調整作業台)

|       | 固定式     |
|-------|---------|
| 作業台本体 | 200kg   |
| 中 板   | 50kg/1枚 |



### ●1台あたりの均等耐荷重 (ステンレス作業台 キャビネットワゴン付)

|           | 固定式            |
|-----------|----------------|
| 作業台本体     | 300kg          |
| キャビネットワゴン | 25kg/35kg(段当り) |



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。  
※「均等の耐荷重」とは、天板の表面、または中板へ均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

## 安全上のご注意 ————— 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

### ⚠ 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。  
作業台が傾いたり、天板が曲がったりして危険です。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。  
転倒したり、天板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。  
作業台が倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

### ⚠ 注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 傾斜地では使用しない。  
作業台が暴走、転倒するおそれがあり、人や物に当たりけがや破損するおそれがあります。
- 取付けビスがゆるんだり、外れたままで使用しないで下さい。  
変形や破損、転倒等の原因になり抜け落ちるおそれがあります。
- 製品を移動するときは、載せて有る物を全て降ろし、天板を複数人でゆっくり持ち上げて移動して下さい。  
引きずって移動したり、乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。
- 製品を濡れたままにしないで下さい。  
表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭きとって下さい。
- 消耗品には寿命があります。  
キャスター部や可動部等に異常音等(損耗現象)が発生した場合は購入店へご相談下さい。
- キャスターは床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。  
作業台に触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。
- 天板のつぎ目やウラ側、隙間に指を入れない。  
切断面や取付けビスの先端などで、けがをするおそれがあります。
- 改造や無理な修理、分解はしない。  
取付ミスなどにより、作業台が不安定になり危険です。特別なご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。  
転倒や、転落事故の原因となります。
- キャビネット使用上の注意。  
鍵番号等は控えておいて下さい。鍵は盗難防止用ではありません。鍵を掛けるときは引出しを全て確実に閉めて下さい。引出しはゆっくりと引いて下さい。
- 消耗品の交換、キャビネット紛失された場合は購入先を通じて御注文下さい。

## 部 品 明 細

| 番号 | 品 名                           | 数 量    |
|----|-------------------------------|--------|
| ①  | 天板                            | 1      |
| ②  | 天受ビーム                         | 前1/後1  |
| ③  | 脚フレーム(高さ調整式はスライド脚組付済)         | 左1/右1  |
| ④  | カンヌキ                          | 1      |
| ⑤  | 補強フレーム(間口1800mm×奥行900mmタイプのみ) | 1      |
| ⑥  | アジャスター                        | 4      |
| ⑦  | 十字穴付六角ボルト(パネ座金)付              | M8×18L |
| ⑧  | 十字穴付皿小ネジ                      | M8×15L |
| ⑨  | 中板                            | 注文数    |
| ⑩  | キャビネット                        | 1      |
| ⑪  | キャビネット吊金具                     | 1      |
| ⑫  | 十字穴付六角ボルト(平座金)付               | M8×15L |
| ⑬  | トラス小ネジ(D750、D900タイプのみ)        | M8×12L |
| ⑭  | 当て板(D750、D900タイプのみ)           | 2      |
| ⑮  | 自在キャスター(ストッパー付)               | 2      |
| ⑯  | 自在キャスター(ストッパー無し)              | 2      |
| ⑰  | パネ座金 M16用                     | 4      |
| ⑱  | 板スパナ                          | 1      |
| ⑲  | 平座金                           | 16     |

## 組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

ダンボールを1枚ご用意下さい。組立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

## 組み立てかた

### ■ひずみなく製品を組み立てるために

- 組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。

《キャビネットが付く場合》

【I】(奥行)D=600のタイプ

天受ビームのサカエシールを手前にして下図の様にキャビネット吊金具を置いて下さい。

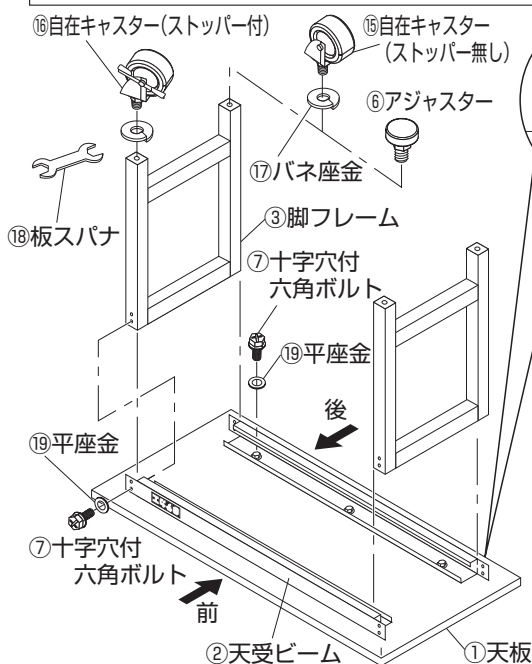
【II】(奥行)D=750・900のタイプ

【I】の様に取付けた後、キャビネット吊金具の後方(b部詳細)に⑬、⑭で浮き上がり防止を行って下さい。

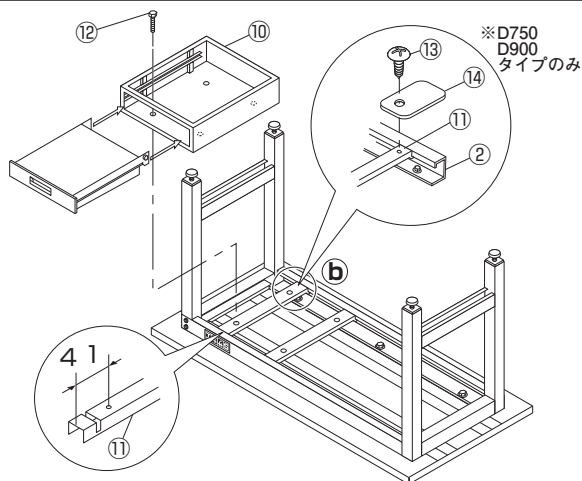
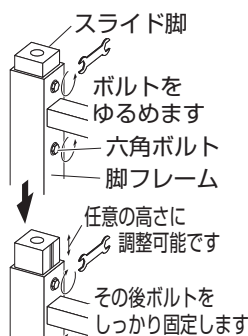
《キャビネットの取付方法》

上記のキャビネット吊金具をセットした後、キャビネットの引出しを抜き裏返して、キャビネット吊金具を持ち上げながら、⑫ではずれない様に本締めして下さい。

①裏返した天板の上に天受ビームを前後に置き⑦⑲で仮止めして下さい。脚フレームを逆さにし、図の様に天受ビームの両端に差し込み⑦で仮止めして下さい。(脚フレームの向きに注意して下さい。)その後、アジャスター又はキャスターを取付けて下さい。

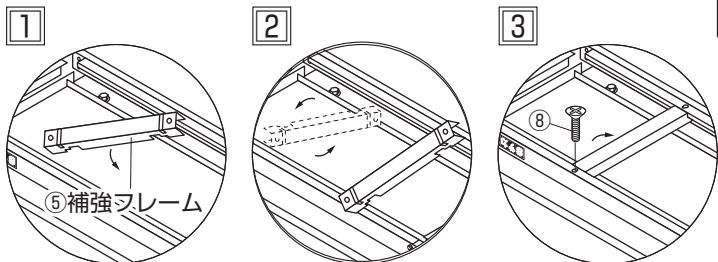


《高さ調整タイプの場合》



②【奥行きD900mmのタイプのみ】

補強フレームを下図を参照に前後天受ビームの間にセットして下さい。その後、補強フレームを天受ビームの中心付近に移動させ、⑧で固定して下さい。



補強フレームを斜めに向け天板に近い位置まで下げて下さい。

天受ビームと垂直になる様に回転させ、両端がビームの中に入る様にして下さい。

ビス穴のある面が下になり、補強フレームの溝が天受ビームにはまる様に回転させ、⑧で止めて下さい。

③ 全てを取付けたら本体を起こして下さい。  
【I】ステンレス作業台(基本タイプ)・ステンレス高さ調整作業台  
④カンヌキを脚フレーム中央部にセットし⑦ボルトで仮止めします。  
【II】ステンレス作業台(キャビネットワゴン付)  
④カンヌキを脚フレーム後方からセットし⑦ボルトで仮止めします。  
その後中板付の場合は⑨中板をセットし最後に全てのボルトを本締めして下さい。

